

令和 2 年 12 月 17 日

一般社団法人 大阪府雇用開発協会  
会 長 殿

大阪労働局長

2020 年度及び 2021 年度新卒者等の採用維持・促進に向けた  
特段の配慮について

日頃より、労働行政の運営・推進につきまして、特段の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2020 年度卒業・修了予定者等（以下「新卒者等」という。）については、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020 年 3 月以降の企業説明会の延期・中止や一部の企業による採用選考活動の取りやめなど学生の就職活動への影響が生じているところです。

政府においては、第二の就職氷河期世代を生まないとの観点から、正社員として働きたいという新卒者等の切なる声に応え、将来ある新卒者等が能力を活かせる安定した職業に就職できるよう、関係省庁において緊密に連携して、全力を挙げ取り組みを進めるとともに、本年度及び来年度の新卒者等について中長期的な視点に立った採用を行うよう経済団体等に対し別添の通り要請してきたところです。

当局におきましても、来春卒業予定者に対する求人の減少が続いている状況下において、求人確保を喫緊の課題と考え、管内企業に対し求人提出を広く勧奨する一方で、人材確保を課題として募集を続けている企業も存在することから、大阪新卒応援ハローワークを始め、大阪府内のハローワークが一丸となり、一人でも多くの新卒者等、一社でも多くの企業、双方のマッチングに向け就職支援に取り組んでいるところでございます。

企業側におかれては、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい事情を抱えていることとは存じますが、将来にわたる日本経済の競争力・生産性の向上を図るため、また新卒者等の厳しい就職環境を少しでも改善し、将来ある新卒者等の就職の機会を確保するため、再度採用計画の御検討をお願いする次第です。

貴団体におかれましては、上記趣旨について何卒御理解を賜り、傘下団体及び事業主の皆様への周知に、御協力の程よろしくお願い申し上げます。